

「冬ごまっ」

お家で洗って節約しよう

そろそろ、冬場に活躍したものの洗濯、後片付けが気になる時期。家庭で上手に「冬ごまっ」をする方法を紹介します。

◆毛布：端の部分に汚れが付きやすいので、蛇腹に折って汚れた部分を外側に出します。洗濯機の水

流の力で汚れが落ちやすくなります。洗濯ネットに入れて洗います。洗濯機に入らない場合は浴槽や衣装箱用ケースを洗いおけとして使います。蛇腹に折った毛布が漬かるくらい水を入れ、両足で全体をまんべんなく踏み洗いし、浴槽から水を抜きます。その後、足踏みをして脱水します。排水溝から遠い部分から順に足踏みしてい



くと、水が流れやすく脱水効率が上がります。ある程度水が切れたら、浴槽の縁にかけて自然に水を切ります。毛布が軽くなったら物干しざおを2本使ってMの字になるように干すと、風が通って乾きやすくなります。

◆手こわい汚れの解決法「ボールペン、クレヨン、絵の具、墨汁など顔料系の汚れ」：炊いたご飯ひとさじと液体洗剤を数滴混ぜ合わせます。それを汚れに直接塗り込み、スプーンでこすり取っていきま

●最近、流行のテンポのよいリズムミカルな漫才が子供達や若い方々に人気がありますが、何度も聞いてみると飽きてきました。昔の正統派？しゃべりの漫才は、何度見てもおもしろく、特に「やさし・きよし」さんはよかったです。毒舌な突っ込み漫才でありましたが、再放送されていて今の時代でも大変おもしろく日本の漫才師だっと思えます。(61才女性)

●「明石家さんま」さんかな？出演者から話を聞きだして面白く料理してくれる。場を盛り上げるのが上手い。(26才女性)

7つの間違いプレゼント!



今月は、読売センター近江野洲・中主より「読売新聞140周年記念バスタオル」を5名様にプレゼント。応募方法は、左の2つの絵の違う所を7つ見つけて、印をして葉書に貼って【郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、今月のテーマに関すること】をお書きの上、次までお送り下さい。



●宛先：〒520-2331 野洲市小篠原2176-4「(有)たちいりおいでやす情報発信局」●×切：2015年5月10日消印有効

先月のプレゼント、「読売新聞140周年記念バスタオル」の当選者発表です。新藤英子様、井口ゆかり様、土川良子様、中川千賀子様、板倉信子様、他3名様です。ご当選おめでとうございます。5月末日迄にお届け致します。貴重なご意見ありがとうございました。



奥野印刷株式会社 滋賀県野洲市市三宅694-14 TEL:077-588-2800 FAX:077-588-1955

旬の素材でスピード料理「エビとアスパラの昆布茶いため」

- 材料=2人分 エビ(中~大) ...6匹 昆布茶 ...小さじ1 アスパラガス ...3~4本 油 ...大さじ1 酒 ...小さじ1 コショウ ...少々

- 作り方 ①アスパラは下部1.5cmほどを切り取る。穂先から下はピーラーで皮をむき、食べやすい長さに切る。 ②エビは殻をむき、よく洗ってキッチンペーパーで水分をしっかり取る。背わたを取り、酒を振りかけなじませる。バットの上で昆布茶小さじ3分の2とコショウを振りかける。 ③温めたフライパンに油大さじ2分の1を入れて熱す。①のアスパラを入れていたため取り出す。残りの油大さじ2分の1を入れ、②のエビの両面を少し焼く。焼き色がついたらアスパラを戻し入れ、全体をいため合わせる。残りの昆布茶小さじ3分の1を全体に振りか



※図はイメージです